

# JAバンク富山における 地域密着型金融の取組状況 (2023年度)

2024年9月

JAバンク富山

## はじめに

- ✓ JAバンク富山（富山県下14JAと農林中央金庫富山支店）では、農業と地域社会に貢献するため、2022年度～2024年度JAバンク富山中期戦略に基づき、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。
- ✓2023年度の地域密着型金融の取組状況について、取りまとめましたので、ご報告いたします。

# 目次

- 1. 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援 ……P.3
- 2. 担い手の経営のライフステージに応じた支援 ……P.11
- 3. 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供 ……P.17
- 4. 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 ……P.19

# 1. 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

- 1-1 農業融資商品の適切な提供・開発
- 1-2 農業融資への利子補給の実施
- 1-3 担い手のニーズに応えるための体制整備
- 1-4 JA内事業間連携の強化

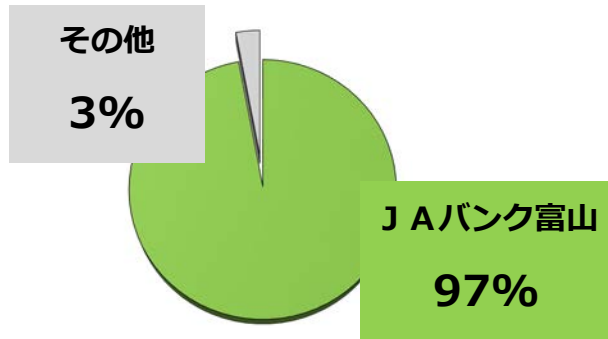
## 1-1 農業融資商品の適切な提供・開発

✓JAバンク富山は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

✓2024年3月末時点のJAバンク富山の農業関係資金残高は<sup>(注1)</sup>約**97億円**、日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は<sup>(注2)</sup>約**49億円**取り扱っています。

✓特に農業近代化資金の取扱いにおいてはトップシェアとなっています。

### 【富山県の農業近代化資金取扱シェア】



(2023年12月末時点)出所：富山県

(注1) 農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

(注2) JAバンク富山が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫等の貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

### 【営農類型別農業資金残高】 (単位:百万円)

営農類型	2024年3月末
農業合計	8,481
うち穀作	3,411
うち野菜・園芸	98
うち果樹・樹園農業	229
うち工芸作物	-
うち養豚・肉牛・酪農	198
うち養鶏・鶏卵	120
うち養蚕	-
うちその他農業 (注1)	4,425
農業関連団体等 (注2)	1,199
合計	9,680

### 【資金種類別農業資金残高】 (単位:百万円)

種類	2024年3月末
プロパー農業資金 (注3)	6,130
農業制度資金 (注4)	3,550
うち農業近代化資金	3,225
うちその他制度資金 (注5)	325
合計	9,680

### 【農業資金の受託貸付金残高】 (単位:百万円)

種類	2024年3月末
日本政策金融公庫資金 (注6)	4,876
その他	0
合計	4,876

(注) 各数値において、百万円以下の端数については、四捨五入をしております、合計値と異なる場合がございます。

(注1) その他農業には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注2) 農業関連団体等には、JAや全農とその子会社等が含まれていません。

(注3) プロパー農業資金とは、JAバンク富山原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

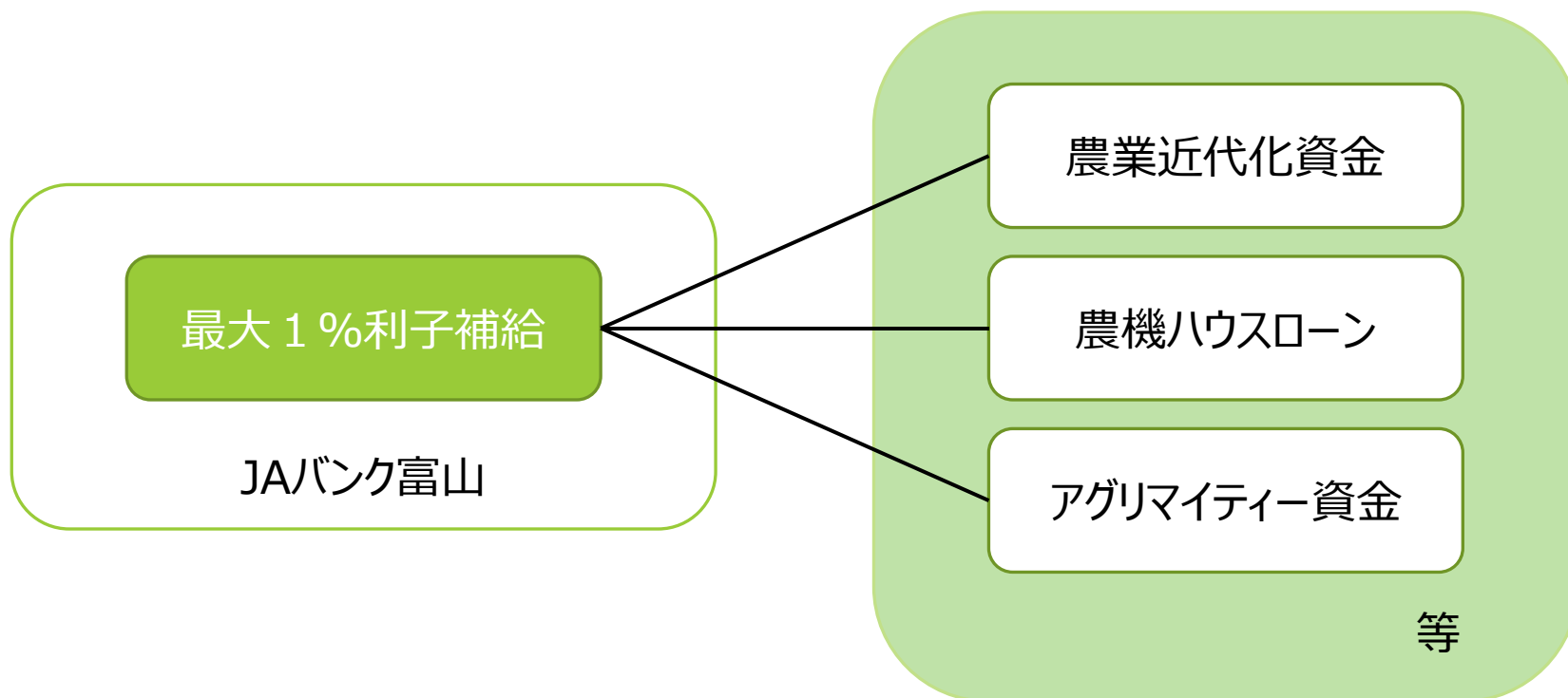
(注4) 農業制度資金は、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンク富山が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が融資するものがあり、ここでは①および③の転貸資金と②を対象としています。

(注5) その他制度資金には、農業経営改善促進資金(新スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

(注6) JAバンク富山では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

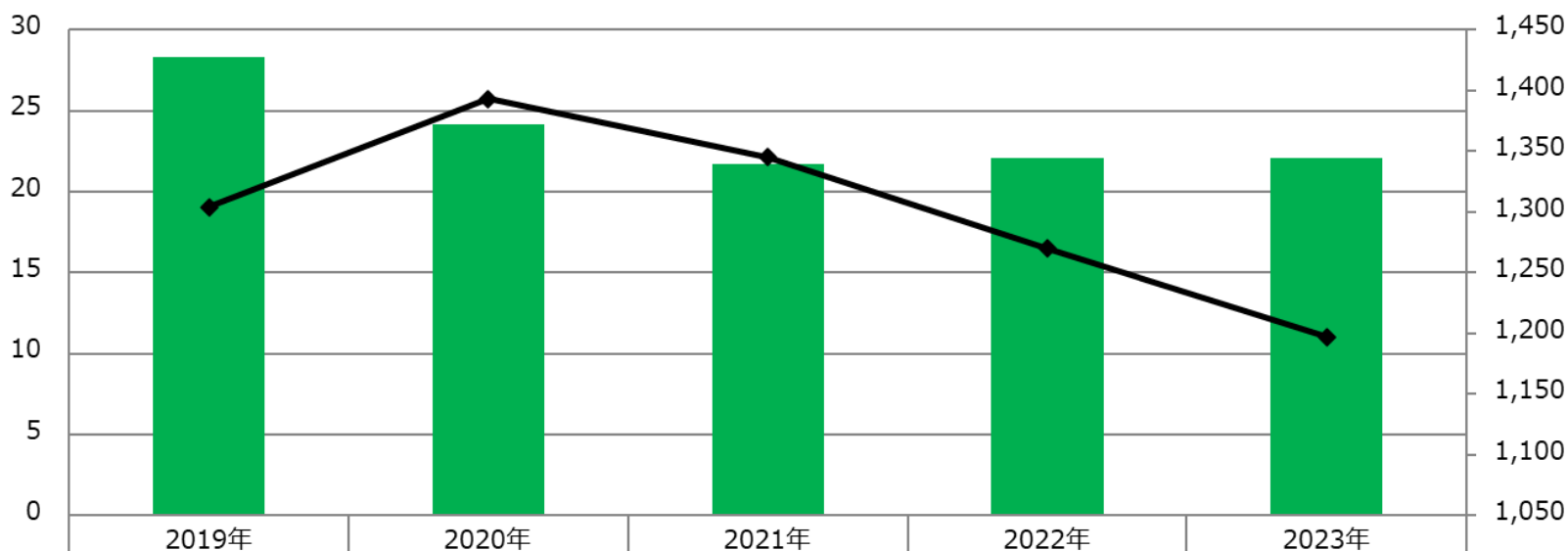
## 1-2 農業融資への利子補給の実施

✓JAバンク富山は、農業振興等に貢献するため、農業融資を対象に最大1%の利子補給を行い、農業の担い手をサポートしています。



✓2023年度は県内14JAで、**1,197件/22百万円**の利子補給を行いました。

### 利子補給(助成)実績推移



■ 金額(百万円)	28	24	22	22	22
◆ 件数(件)	1,304	1,393	1,345	1,270	1,197



## 1-3 担い手のニーズに応えるための体制整備

✓ JAバンク富山では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

✓ 県内 JA には、**46人**の「担い手金融リーダー」が設置されており、担当者とともに農業融資に関するご相談をお受けしたり、訪問・資金提案活動を実施しています。

✓ 農林中央金庫富山支店では、JAサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「農業金融センター」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

## 【具体的取組事例】

### 農業者向けイベントでのアグリウェブ紹介・農業近代化資金のご案内・各種団体とのリレーション強化

経緯	・ 農業者の経営に役立つ情報を発信するwebサイト「アグリウェブ」や農業近代化資金について、農業者向けイベントで紹介、活用方法の提示等を通じて各種団体とのリレーションを強化しました。
概要	・ イベントではアグリウェブの実際の画面を見てもらい、農業者が手軽に課題解決のため使用できること、営農や農産物販売、税務、会計など幅広いコラムがあることなどを紹介しました。
効果	・ アグリウェブについて、農業・農業経営に必要な情報が広く掲載されていること、そのコンテンツを原則無料で閲覧できることについて、農業金融対応に係る他行にはない優位性・メリットを訴求しました。

明日の農業を拓く情報へ

# 農業近代化資金

JAバンク富山にお任せください！

当初5年間 実質金利 0%

標準金利	富山県利子助成 (1.25%) 利用で	長期金融庁金利子助成 JAバンク利子補助併用で
1.95%	0.7%	0%

お借入れ額500万円あたりの金利支払例(標準金利)

借入期間5年 元金約100万 返済済みの場合 ※ 返済期間が2年以上経過して返済済みの場合

元金	45,000円	返済済	元金	0円	45,000円
元金	45,000円	返済済	元金	0円	お得です！

※ 借入金額が標準金利の範囲に達しない場合は、標準金利の範囲に達するまで、利子補助は適用されません。また、返済済みの場合は、JAバンクの標準金利に引き上げさせていただきます。

※ 借入金額が標準金利の範囲に達しない場合は、標準金利の範囲に達するまで、利子補助は適用されません。

※ 返済済みの場合は、JAバンクの標準金利に引き上げさせていただきます。

多くの皆様幅広いサービスをご提供しています。

JAバンク 富山

ホームページは <http://toyama.jabank.org>

【販促物（リーフレット）】



【農業者向けイベントでの様子】

## 1-4 JA内事業間連携の強化

✓JAバンク富山では、農業者の多様なニーズにJAをあげて応えていくため、これまで以上にJA内事業間連携の強化に取り組んでいます。

### 【具体的取組事例】

融資・営農及びTAC・農機具部門間にて、毎月1回の情報連携を図るミーティングを開催。

営農指導員・農機部門職員・融資担当者を対象に農業融資勉強会を実施。

営農指導員や農機センターと情報連携しながら農業資金の提案を実施。

融資担当者とTACの同行訪問によるニーズの調査・相談を実施。

担い手訪問調査を実施。各部門へ情報共有・連携し、顧客ニーズの対応、問題解決への取り組みを実施。

## 2.担い手の経営のライフステージに応じた支援

- 2-1 新規就農者の支援
- 2-2 生産者と消費者をつなげる場の設定
- 2-3 災害等の被害を受けた方への支援
- 2-4 経営不振農業者の経営改善支援

## 2-1 新規就農者の支援

✓JAバンク富山では、新規就農者の経営をサポートするため、青年等就農資金の取扱いを行っております。

### 【2023年度 新規就農者をサポートする資金の実績】

(単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	2024年3月末残高
青年等就農資金(※)	30	205	737
就農支援資金	-	-	8
合計	30	205	745

※青年等就農資金とは、2014年度に取扱いとなった日本政策金融公庫資金(就農支援資金は青年等就農資金取扱いにより廃止)。

✓県下JAでは、新規就農者の経営をサポートするため、各種資金・費用の助成、資金計画サポート等を行っております。

### 【県下JA新規就農者サポート事例】

JA名	サポート名	内容
JAみな穂	就農相談対応・資金対応	就農に関する相談受付、新規就農資金等の対応。
JAアルプス	営農資金の融資	新規就農者の運転・設備資金へのサポート。
JA富山市	営農資金の融資や助成	青年等就農資金の利用、公共からの補助金、助成金等のサポート。
JAなのはな	営農資金の融資	新規就農者の運転・設備資金へのサポート。
JA高岡	新規就農者の研修受入れ	研修先の紹介および補助金の申請事務支援等。 就農後の農地紹介も実施。
JA氷見市	経営指導・情報提供	新規就農者への経営指導や、関係機関（市・振興センター等）を集めての情報交換会等を開催。
JA福光	営農資金のつなぎ融資	青年等就農資金などの日本政策金融公庫資金を利用する際、資金化までに日数がかかるため、一時的な資金を補うためのつなぎ資金を融資。

## 2-2 生産者と消費者をつなげる場の設定

✓JAバンク富山では、生産者と消費者をつなげる交流イベントを開催し、好評を博しました。

### 【イベント等開催状況】

JA名	イベント名	開催日（年月日）	内容
J A うおづ	農業祭	2023年11月11日～12日	農産物・物販の販売
J A 富山市	直売所イベント	季節	お彼岸、新米イベント等。
	JA秋の大感謝祭	2023年11月11日～12日	農産物の販売。
J A 高岡	お盆切り花大特売市	2023年8月10日～15日	お盆の時期の消費者ニーズに応えるため、特設会場を設け切り花の特売を開催。
J A 氷見市	ひみ食彩祭り	2023年10月29日	ひみ牛串焼、花卉、果物（直売）等を路面店にて販売。
J A となみ野	農業まつり	2023年11月11日～12日	地元農産物の直売、地域住民との交流。
J A なんと	なんと酒米サミット	2023年8月9日	酒米の実需者である酒造メーカー販売店と生産者の交流。
	お盆の花販売「朝一」	2023年8月14日	管内の生産者が栽培した切り花を販売。
	JAなんとと農業祭	2023年11月12日	野菜・果実品評会、旬野菜販売、小・中学生「書道・図画・作文」作品展示・展示会等。
J A いなば	おおさかパルコープふるさと体験ツアー	2023年5月20日～21日	田植え体験やバラのアレンジメント教室、あんどんの絵付け体験等。
	おおさかパルコープ担当者視察研修 ふるさと体験ツアー	2023年9月7日～8日	施設や検査の見学、操縦体験・稲刈り体験・収穫体験・交流会等。
		2023年9月23日～24日	

## 2-3 災害等の被害を受けた方への支援

✓JAバンク富山では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた農業者や資材高により影響を受けた方々を支援するため、災害対策資金の創設や利子補給・保証料助成等により償還条件の緩和を行いました。

### 【2023年度 取組事例】

(単位：千円)

取組事例	JA名	内容	件数	対応金額
アグリマイティー資金 (米価対策災害緊急資金)	JAバンク 富山	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による影響を受けた農業者を支援するため「アグリマイティー資金（米価対策災害緊急資金）」を指定し、県域全体での貸付限度額（10億円）に対して利子補給を対応しました。	232	3,895
災害緊急特別対策利子補給 (物価高対策)	JAバンク 富山	ウクライナ情勢悪化に伴う原油価格・農業資材価格等高騰による影響を受けた農業者を支援するため、利子補給を対応しました。	83	1509
アグリマイティー資金 (災害緊急資金) 保証料助成	JAバンク 富山	新型コロナウイルス感染症・ウクライナ情勢・能登半島地震により農業経営に大きな影響を受けた農業者に対し、資金調達支援のため、災害緊急資金の保証料助成を対応しました。	28	1,345



## 2-4 経営不振農業者の経営改善支援

✓JAバンク富山では、負債整理資金の対応等にあたり再生計画の策定支援や経営指導など、農業者の経営改善支援に取り組んでいます。

【2023年度 農業者の経営改善支援等の取組み実績(注1)】

(単位：先数、%)

	期初経営改善 支援取組先(注2)				再生計画策定率 = a / A	ランクアップ率 = b / A
	A	Aのうち再生計画を策 定した先数 a	Aのうち期末に債務者 区分がランクアップし た先数(注3) b	Aのうち期末に債務者 区分が変化しなかった 先数(注4) c		
正常先①	1	0		1	0	
要 注 意 先	うちその他要注意先②	6	1	1	16.7%	16.7%
	うち要管理先③	0	0	0	0.00%	0%
破綻懸念先④	5	1	1	4	20.0%	20%
実質破綻先⑤	4	3	0	4	75.0%	0%
破綻先⑥	0	0	0	0	0	0
小計(②～⑥の計)	15	5	2	13	33.3%	13.3%
合 計	16	5	2	14	31.3%	12.5%

(注1) 農業所得が主となる農業者を対象として、JAの事業年度で集計しています。

(注2) 経営改善支援取組先とは、JAが条件緩和や再生計画の策定など経営改善支援に取り組んでいる先をいいます。

(注3) 期末に債務者区分がランクアップした先とは、期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。

(注4) 期末に債務者区分が変化しなかった先とは、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先をいいます。

## **3.経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した 資金供給手法の提供**

### **3-1 負債整理資金による経営支援**

## 3-1 負債整理資金による経営支援

✓JAバンク富山では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【2023年度 負債整理資金貸出実績】

(単位：百万円)

資金名	2024年3月末残高
JA農業経営維持継続資金	217
農業振興農業経営安定資金特別枠	47
経済貸越借換資金	7
大家畜・養豚特別支援資金（注1）	44
農業経営負担軽減支援資金（注2）	0
その他（注3）	10
合 計	325

（注1）大家畜・養豚特別支援資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注2）農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注3）その他は、県独自の制度資金や、制度資金以外のプロパー資金（要綱資金、独自資金）による借換え資金などが該当します。

## 4. 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等 地域育成への貢献

4-1 食・農への理解促進

4-2 農山漁村等地域育成への貢献

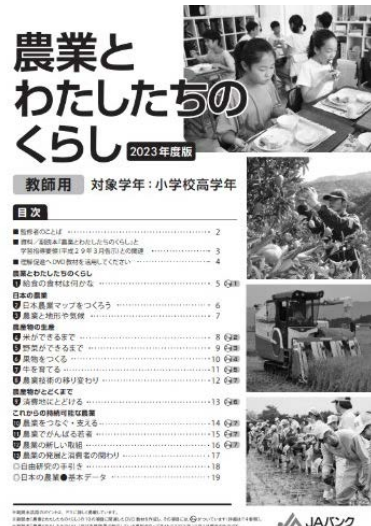
# 4-1 食・農への理解促進

✓JAバンク富山は、小学生の農業に対する理解を促進を図るため、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

✓教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンクを通じて、2023年度には県下の国公立小学校・義務教育学校および特別支援学校計**191校**へ**10,100冊**を配布し、学校の授業等において活用されています。



【児童用】



【教師用】



【教材本贈呈式の様子】

## 4-2 農山漁村等地域育成への貢献

✓県下JAでは、講演会・セミナー等の開催、地域貢献活動などの幅広い実践活動に取り組んでいます。

### 【地域貢献活動内容】

JA名	イベント名	内容
JAアルプス	学校給食へ新米贈呈	JAアルプス管内で収穫された新米を市町村へ寄贈し、学校給食で子供たちに地元の新米を食べてもらう。
JA富山市	農業体験	小学生に学校田の実施や田植えや稲刈り等の農業体験を行い、地域の子供たちの交流を図ることで「農業」への知識・理解を深める取り組みを行っている。
JAなのはな	被災地支援活動	能登半島地震において被災した氷見地区にてボランティア活動を実施
	地域イベントの宣伝・広告協力	地域イベントの宣伝・広告を各店舗にて掲示
JA高岡	バケツ稲の栽培	地域の保育園・小学校と提携し食農教育活動に取り組んでいる。
	米ニューケーション田	次世代を担う子供たちに実際に農作業を体験してもらい、農業の大切さを学ぶきっかけづくりとしている。
	地元プロスポーツチームとのコラボ企画	富山サンダーバースとのタイアップ企画として、農作業体験を実施。地域の子供たちに地産地消への理解促進とスポーツ振興など広める。
JA氷見市	氷見市への寄付 (保育園・認定こども園の給食に充当活用)	子育て支援の一環として、食育および食文化の振興に役立ててもらうことを目的に「氷見はとむぎ茶」の売上金より 500 万円を寄付 (累計 1 億 3500 万円)。 氷見市では市内全 13 か所の保育園、認定こども園の給食にて地元氷見産コシヒカリを使用する「あったかご飯給食事業」へ充当活用する。
JAなんと	小学校の野菜作り体験	管内小学生を対象に学校敷地内での野菜栽培の支援・栽培指導を行っている。
	田舎の味噌づくり体験	管内で栽培した大豆を使用した味噌づくり体験交流。
JAいなば	スポーツ振興の為の寄付、物品寄付	JAいなばで販売している「富山はとむぎ茶」(ペットボトル) 販売代金一部を活用し、小矢部市・高岡市それぞれにスポーツ振興の為の物品を寄付。